

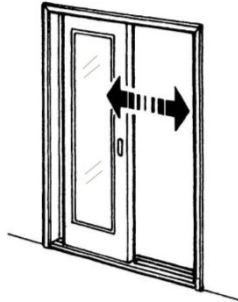
お施主さまメンテナンスブック

建具 引き戸

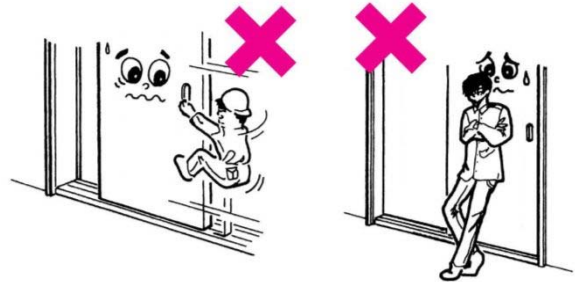
⚠ 使用上の注意

本製品を安全に、また末永くご愛用していただくために、ご使用前に必ずこのメンテナンスブックをよく読み、正しい使用法、使用上の注意事項よく理解してください。このメンテナンスブックは、いつでも利用できるように大切に保管してください。

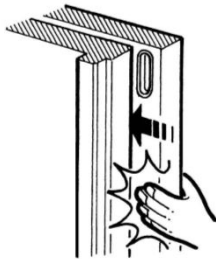
- 扉の開閉は、静かに行ってください。乱暴に扱うと扉が破損したり、脱落する恐れがあります。



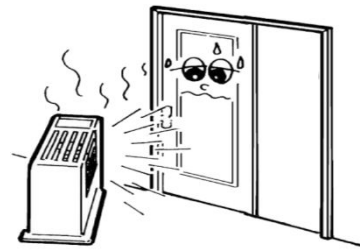
- 扉の取手にぶら下がったり、扉にもたれたりしないでください。扉が破損したり、脱落する恐れがあります。特に小さなお子様には十分ご注意ください。



- 扉と枠の間や、扉どうしの隙間に指をはさまないように、注意してください。特に小さなお子様には十分ご注意ください。



- ストーブ等の熱源を近づけないでください。扉が反ったり、表面がゆがんだりすることがあります。



- ガラスに強い衝撃を与えたり、物をぶつかけたりしないでください。ガラスが割れるおそれがあります。

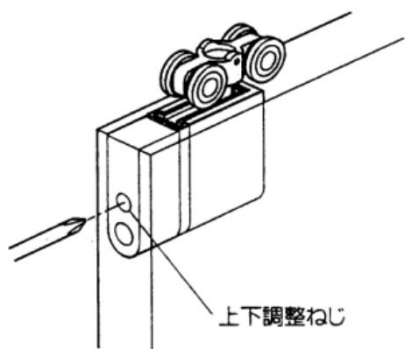


建具 引き戸

⚠ お施主様向け 金具の調整方法と確認

■戸の位置が上がり過ぎたり、下がり過ぎたり、傾いたりしている場合
⇒上下調整して下さい。

戸を吊ったまま、ホルダー一部の上下調整ねじをドライバーで回せば、戸の上下調整ができます。



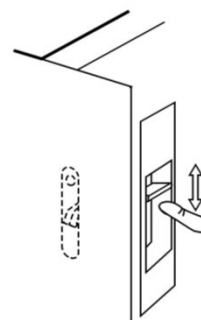
※吊車・カマ錠の上下調整には、電動ドライバーを使用しないでください。
調整ビスや内部機構の破損の原因となります。

カマ錠の施錠確認

カマ錠タイプの場合

施錠できることを確認してください。

※扉を開けた状態では施錠できません。

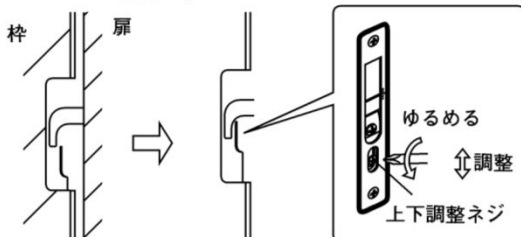


カマ錠受座の調整

カマ錠タイプの場合 カマ錠受座にて錠のかかり具合を調整してください。

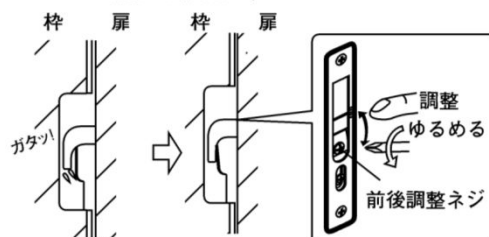
上下調整

- ①上下調整用ネジをゆるめてください。
- ②適当な位置に調整して、ネジを締めてください。
- ③扉を閉めて施錠し、扉が開かない事を確認してください。
- ④まだ扉が開く場合は①～③を繰り返して調整してください。



ガタつき調整

- ①前後調整用ネジをゆるめてください。
- ②適当な位置に調整して、ネジを締めてください。
- ③扉を閉めて施錠し、ガタつきのない事を確認してください。
- ④まだガタつく場合は①～③を繰り返して調整してください。



⚠ お手入れの方法

■ 枠や扉の清掃は、乾いた布などを使用し、軽く拭いてください。濡れた布で強く何度も擦ったり、シンナー、ベンジン等を使用すると、表面の艶が変わったり、変色する場合がありますので避けてください。

■ 下レールの溝は、いつも掃除機でゴミ・ホコリを吸い取ってください。ゴミが詰まっていると、扉の走行障害になります。(ガラス仕様・格子仕様のみ)

